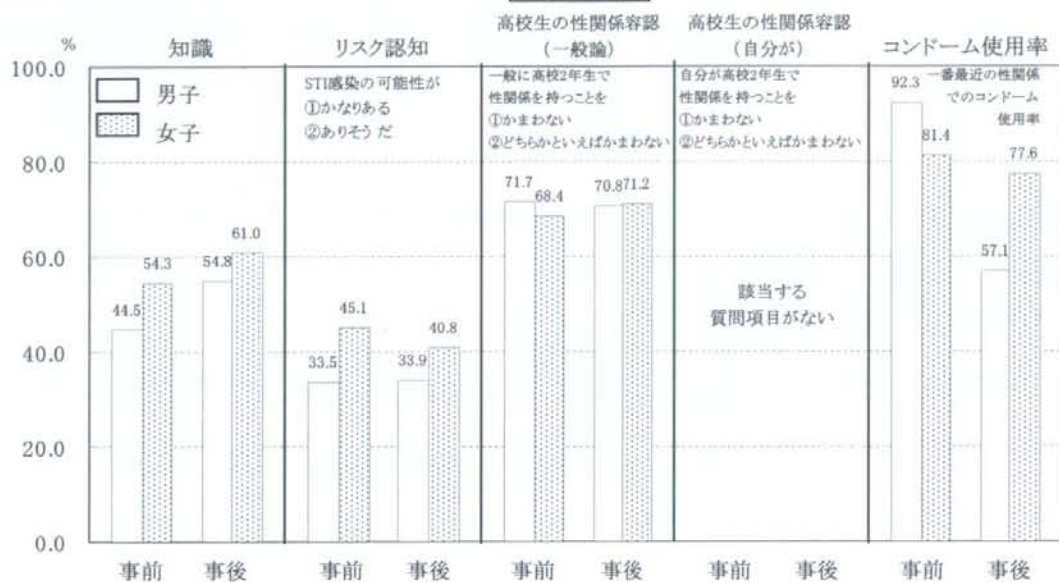
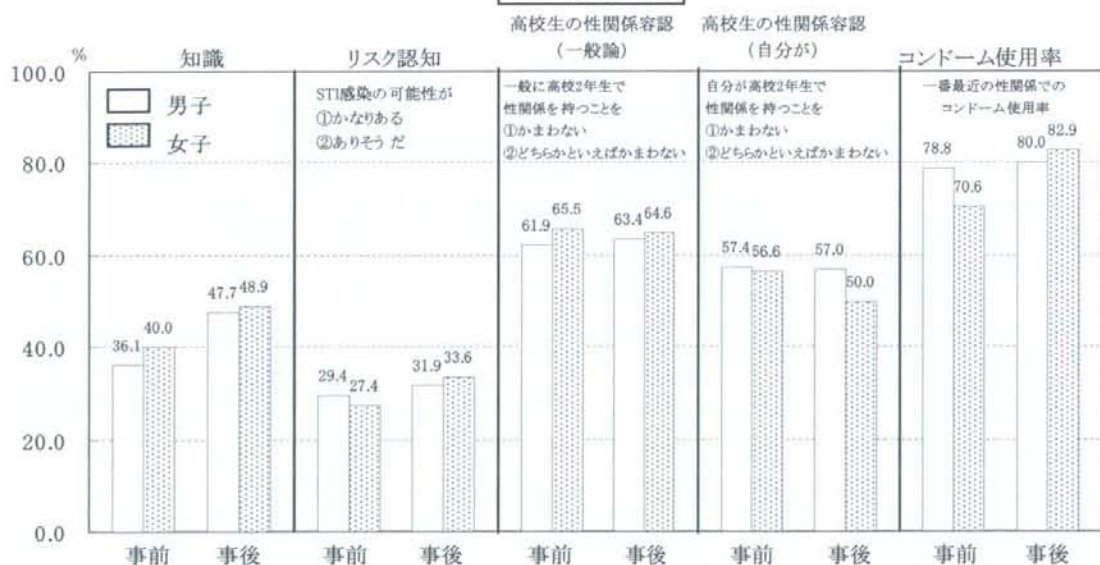


高校2年生

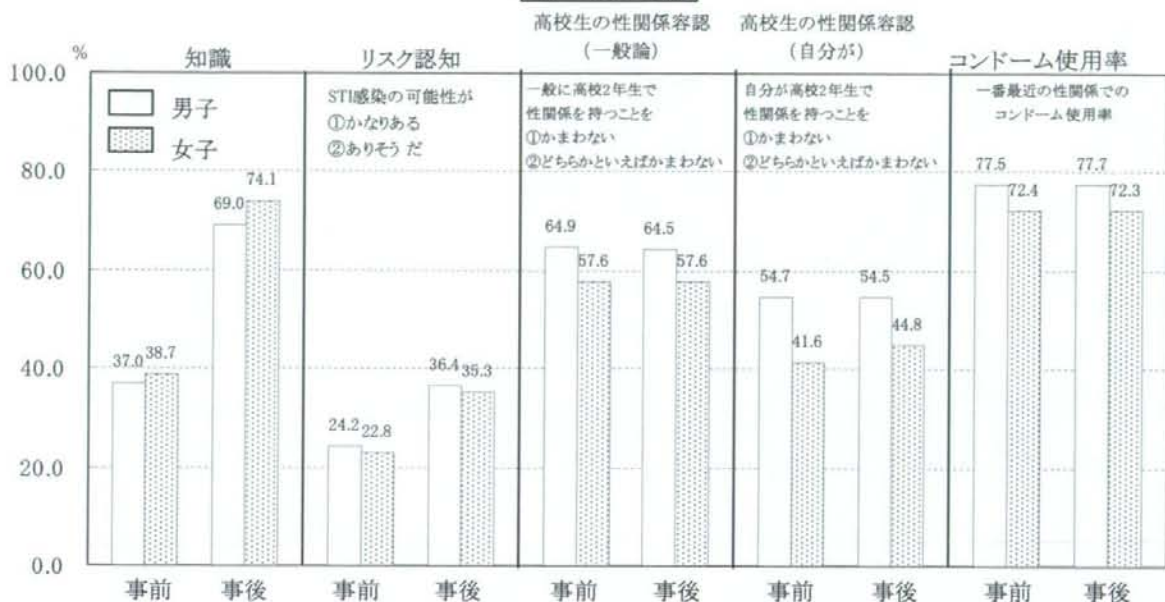
I. 非介入群



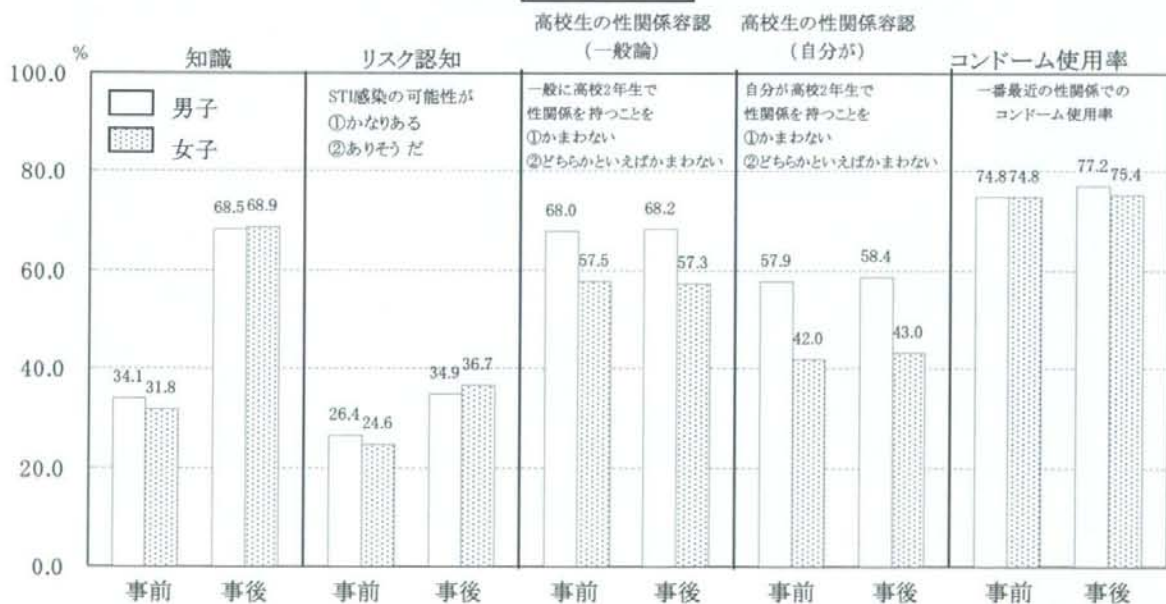
II. 不完全介入群



### Ⅲ. 中間介入群

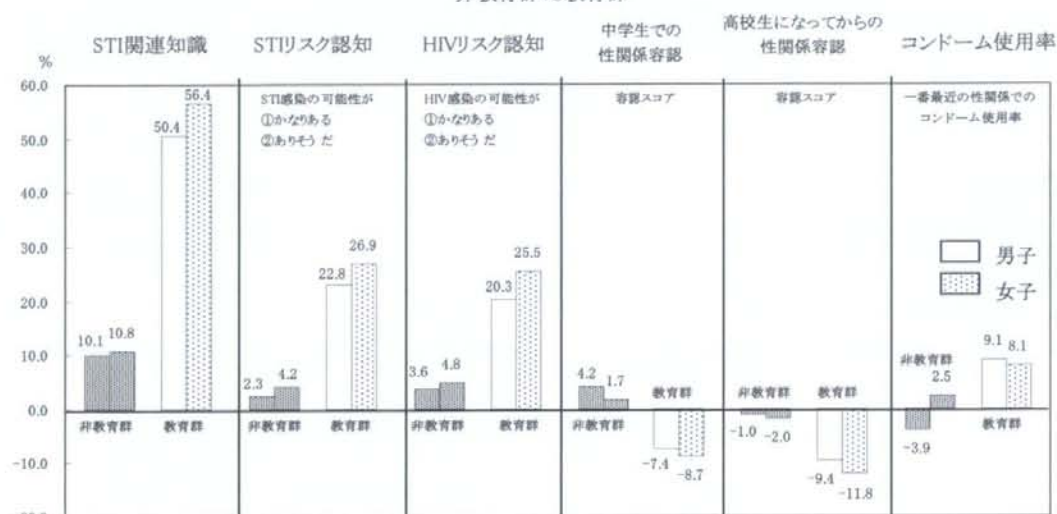


### Ⅳ. フル介入群



予防教育のまとめ: 中学3年生

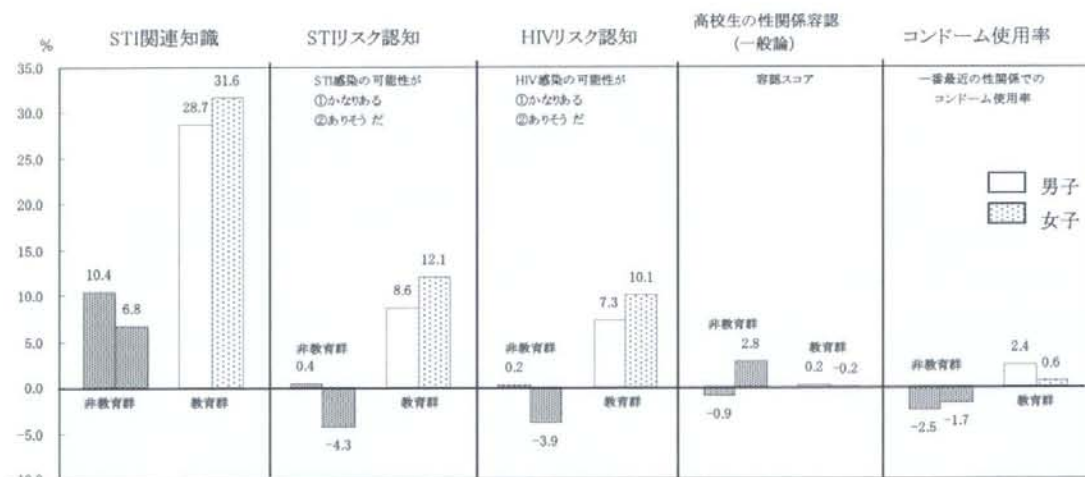
非教育群VS教育群



※①クラミジアはSTI ②STI/HIV相互作用 ③STIは無症状もあり ④STIは不妊の原因 ⑤地域の中絶増加

予防教育のまとめ: 高校2年生

非教育群VS教育群



※①クラミジアはSTI ②STI/HIV相互作用 ③STIは無症状もあり ④STIは不妊の原因 ⑤地域の中絶増加

## 2-2. 学校での集団指導と Web サイトの併用による予防介入研究

本研究グループで社会疫学的アプローチによって開発された授業モデル (WYSH モデル) は、2004 年度以来、厚生労働省、文部科学省の支援を受けながら、全国の中学校、高校を対象に普及拡大が続けている。しかしながら、学内には、ニーズの低い生徒から、ニーズの高い生徒まで多様性のある生徒が存在し、行動段階/発達段階の異なる生徒たちの混在する集団指導だけではニーズの高い生徒への対応は十分には実施できない。

### 【実施目的】

学校内の支援ニーズの高い生徒に効果的な予防啓発教育の開発とその効果評価を行う。保健室での個別支援だけでなく、生徒自身がアクセスできる予防サイトと授業での集団指導の併用の効果を検討することを目的とする。

### 【対象】

全国の文部科学省性教育実践調査研究指定地域の指定校、及びその他個別の希望校から、参加校を募集。(募集は文部科学省スポーツ青年局を通して実施) 参加校内の高ニーズの生徒。

### 【参加校】

(1) 参加自治体数：42 都道府県

1 北海道、2 青森県、3 岩手県、4 宮城県、5 山形県、6 福島県、7 茨城県、8 群馬県、9 埼玉県、10 千葉県、11 東京都、12 神奈川県、13 新潟県、14 富山県、15 石川県、16 福井県、17 長野県、18 岐阜県、19 静岡県、20 愛知県、21 三重県、22 滋賀県、23 京都府、24 大阪府、25 兵庫県、26 奈良県、27 和歌山県、28 鳥取県、29 島根県、30 岡山県、31 広島県、32 山口県、33 徳島県、34 香川県、35 愛媛県、36 高知県、37 佐賀県、38 長崎県、39 熊本県、40 宮崎県、41 鹿児島県、42 沖縄県

(2) 参加校数：154 校 (中学校 101 校、高等学校 53 校)

(3) 参加生徒数

- ① 事前調査：21,535 人 (有効回答率 98.7%：回収数 21,826 人 [性別不明 154 名、不完全記入 135 名、不明 2 名除外])
  - ・ 中学生 11,737 人 (男子 5,962 人、女子 5,775 人)
  - ・ 高校生 9,798 人 (男子 4,318 人、女子 5,480 人)
- ② 事後調査：20,546 人 (有効回答率 98.1%：回収数 20,948 人 [性別不明 219 名、不完全記入 183 名除外])
  - ・ 中学生 11,251 人 (男子 5,690 人、女子 5,561 人)
  - ・ 高校生 9,295 人 (男子 4,086 人、女子 5,209 人)

## 【方法】

### ■予防サイトカード

2006年度の全国保健室調査の結果より、養護教諭が極めて多忙な状況におかれていることが明らかとなった。相談業務うまくいかない最も大きな理由は時間がとれないという理由とプライバシーを守れる空間がないという、時間的・空間的制約であった。空間的制約に関しては我々が関与できる範疇を超えることから、時間的制約の中での相談活動実施を考慮し、2007年度本グループでは、生徒自身で予防情報にアクセスできるように、生徒向けの予防サイト（携帯電話、PC両方からアクセス可能）を開発し、2008年度はサイト内容をさらに改善した。



図 4. 予防サイト/カード

### ■WYSH 予防サイト特徴および開発目的（期待される効果）

- ① 主要な対象は生徒（低年齢層）であること：生徒を主要な対象としたため、一般向けサイトとは異なり、性行為の未経験者や中学生などもアクセスする可能性があるため、その点を考慮し、使用する用語が利用者に嫌悪感や抵抗感を与えないように配慮した。
- ② 生徒自身がアクセス：集団指導で提供される情報が不足する生徒にも、次の情報源を生徒自身が確保できる。さらに、保健室における個別指導の際、養護教諭の情報提供に割く時間が短縮され、相談の時間が確保できる。
- ③ 相談のきっかけ：生徒自身がアクセスするが、その結果を尋ねる、あるいは報告することを相談開始のきっかけに利用できる。
- ④ 主要項目：性感染症関連（①STIの種類・症状・治療法、②合併症、③予防、④感染経路、⑤流行状況、⑥STIとHIVの相互作用）、妊娠関連（①各種避妊法、②妊娠、③コンドーム、④中絶）、Q&A

## ■予防サイトの閲覧状況（2008年1月～12月）

2008年1月1日から12月25日までの予防サイトのアクセス状況は、携帯サイトのアクセス総数は7,052件（588件/月）で、PCサイトのアクセス総数は7,972件（664件/月）であった。

図5. 予防サイト（PC画面）

WYSH かながわ県立保健医療センター

性病の予防・検査・治療ならWYSH（ワイッシュ）

性病

これって性病？

大半の性病は無症状です。  
でももし当てはまる症状があったら調べてみましょう!!

下記のメニューやリンクより  
「性病の種類と検査方法・治療法」がわかります。

性病の種類と検査方法・治療法

- クラミジア
- 淋病（りんびょう）
- 性病ヘルペス
- せんけいコンジローム
- トリコモナス
- 梅毒（ばいどく）
- 数珠げかん
- カンジタ
- その他
- 解脫炎（ほうこうえん）

女の子

男の子 BOYS

おりものが増える  
（黄色いおりもの）

かゆい  
（痒い）

痛い

## ■予防サイトカードの配布・利用状況および利用者の特徴（プロセス評価）

①**配布の有無**：プロジェクト参加校のうち「予防サイトカード」を生徒に配布していたのは、中学校51.0%、高校78.2%で高校ではかなりの割合の学校で配布されていた。

②**配布の方法**：中学校では、「生徒全員に配布した」20.6%、「個別指導の必要な生徒に配布した」30.4%と個別指導の際に利用されていた。一方、高校では、「全員に配布した」が58.2%と最も多く、個別指導時の利用は20.0%であった。

③**利用者の割合**：本プロジェクトに参加した中学校の20%、高校の60%近くが生徒全員に予防サイトカードを配布したにもかかわらず、実際に予防サイトにアクセスした生徒は、中学校では男子3.9%、女子3.7%であり、高校でも男子5.1%、女子4.6%にとどまっていた。アクセスを促す工夫の必要性が示唆された。ただし、この間の実際のサイトのアクセス数はかなりの件数に上ることから、生徒が正直に答えていないのか、学校以外で配布されたカードによりアクセスしているのか（研修会に参加した一部保健所には予防サイトカードを配布）、サイトの情報源を検討する必要がある。

④**予防サイト利用者の特徴**：学内で予防サイトを利用した生徒の特徴を調べた。例えば、高校生の場合、予防サイトにアクセスしなかった生徒群の現在交際している割合は、男子21.4%、女子24.8%であるのに対し、予防サイト利用群での交際率は男子30.6%、女子39.1%と、予防サイト不使用群に比べ、交際している生徒の割合が10-15%近く高率であった。次に、性経験率は、予防サイトにアクセスしなかった生徒群の性経験率は男子16.0%、女子20.6%であったが、予防サイト利用群の生徒の性経験率は、男子29.9%、女子38.4%と、予防サイト不使用群に比べ、2倍近く高率で顕著な違いが確認された。以上の結果より、予防サイト利用群は、予防サイトを利用しなかった生徒に比べ、現在交際中で性経験を持つ生徒の割合が高く、現在情報を求めている所謂、高ニーズ層の生徒がアクセスしていることが示された。（図6）

## ■集団指導と予防サイトカードの併用の効果

WYSH 式予防教育の集団指導を完全に実施した学校群の中で、集団指導に加え予防サイトを利用した群（併用群）と予防サイトを利用しなかった群の比較をした。事前には予防サイトを利用するであろう群、あるいは予防サイトを利用しないであろう群というような群わけは不可能なため、介入後の結果を比較する準実験的研究デザイン（post test only design with comparison group）を用いた。（注：介入前の状況がわからないため、もともとその群は知識が高く予防行動をとっていた可能性も否定できないという限界の中での比較である）

① **知識**：質問紙の HIV/STI 関連知識項目のうち、予防サイトに情報提供をした 15 項目について、集団指導に加えて予防サイトを見た群（併用群）と集団指導のみの群（単独群）を比較した（表 1）。その結果、全体では集団指導単独群に比べ、予防サイト併用群の方が、男子 3.7%、女子 2.7%と、知識の正解率がやや高率であった。男子では 15 項目のうち、5 項目では単独群よりも正解率が低かったが他の 10 項目では 2-17%、正解率が高かった。女子では 15 項目のうち、3 項目で単独群よりも正解率が低かったが、残りの 12 項目では 1-15%、正解率が高いことが観察された。特に、予防サイトで動画つきで焦点をあてたクラミジアの流行状況に関する正解率は男女とも、集団指導だけの群よりも集団指導と予防サイト併用群の方が 10-15%近い高い正解率を示した。

表 1. 予防サイト併用群と集団指導単独群の知識の正解率の比較

	男子			女子		
	併用群	単独群	差	併用群	単独群	差
1. 日本の若者で HIV 感染が増加	94.4	90.9	3.5	96.7	94.5	2.2
2. 若者の 10 人に 1 人がクラミジア感染	79.9	68.3	11.6	83.4	68.7	14.7
3. HIV 感染しても無症状	79.2	73.6	5.6	69.5	77.3	-7.8
4. 保健所で無料匿名検査可能	82.6	85.4	-2.8	83.4	86.3	-2.9
5. 新しい治療薬の進歩で、発症遅延	60.4	43.6	16.8	50.3	46.0	4.3
6. HIV 検査タイミング	59.0	56.8	2.2	61.6	61.1	0.5
7. クラミジアは STI	88.2	84.9	3.3	88.7	87.8	0.9
8. 無症状の STI あり	53.5	46.7	6.8	56.3	52.6	3.7
9. STI と HIV の相互作用	77.1	71.6	5.5	78.8	75.2	3.6
10. STI による不妊の可能性	81.9	69.4	12.5	84.1	75.8	8.3
11. コンドームの有効性	87.5	89.0	-1.5	86.1	86.0	0.1
12. ピルは避妊薬	87.5	85.7	1.8	84.1	86.2	-2.1
13. ピルは STI 予防効果なし	79.2	80.0	-0.8	88.7	85.2	3.5
14. 膣外射精の危険性	76.4	82.2	-5.8	88.1	82.5	5.6
15. 安全日の危険性	73.6	76.8	-3.2	91.4	86.0	5.4
	1160.4	1104.9	55.5	1191.2	1151.2	40.0
	77.4	73.7	3.7	79.4	76.7	2.7



- ② **行動（コンドーム使用）**：次に実際の予防行動を集団指導と予防サイトの併用群と集団指導単独群で比較した。その結果、一番最近の性関係時のコンドーム使用率は、男子の単独群では77.3%であるのに対し、併用群では87.8%と10%以上も高いことが示された。ただし、女子では単独群76.3%、併用群73.2%で顕著な違いは観察されなかった。女子の場合、コンドーム使用の決定権が男性側にある場合が多いため、女子生徒本人が予防サイトにアクセスしてもすぐに予防行動に結びつけない可能性もあると考えられる。
- ③ **意識（コンドーム使用目的）**：次にコンドーム使用目的を集団指導と予防サイトの併用群と集団指導単独群で比較した。その結果、コンドーム使用の目的がSTI予防である割合が、集団指導単独群では、男子39.0%、女子36.3%であったのに対し、集団指導と予防サイト併用群では、男子52.8%、女子46.3%とSTI予防目的としたコンドーム使用の割合が10-15%近く高いことが観察された。

以上の結果より、効果評価の限界はあるが、学内の高ニーズ層に対する集団指導を補完する方法として予防サイトの活用の可能性が示唆された。(図7)

図6. 予防サイト利用者の特徴

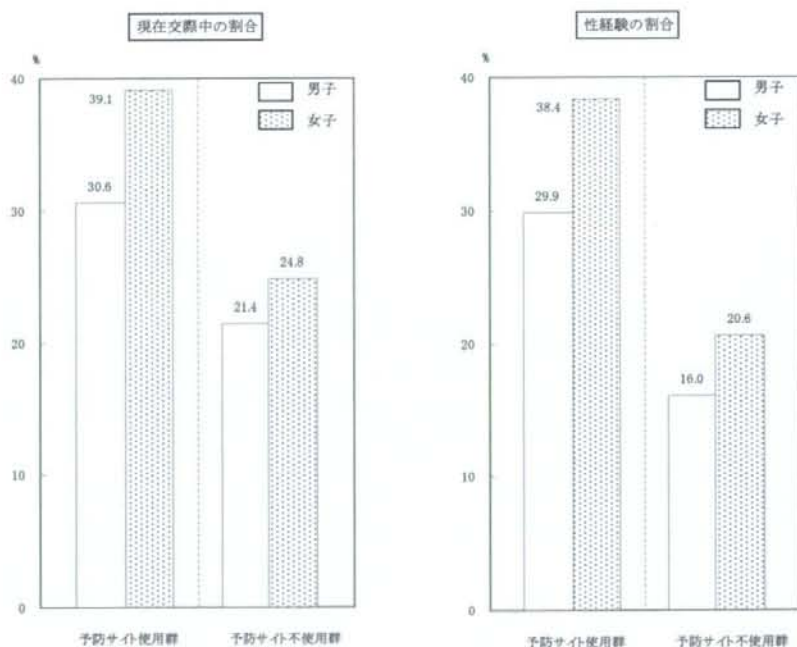
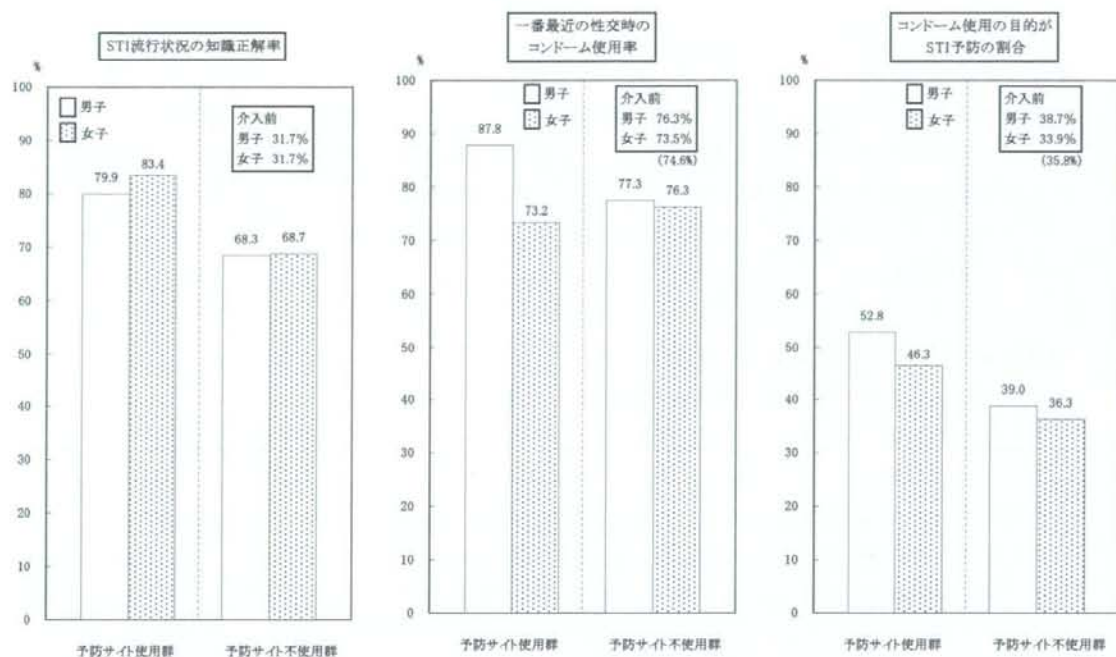


図 7. 集団指導と予防サイトカードの併用の効果



## ■保健室アンケートの結果

保健室プロジェクトに参加した養護教諭に対し、質問紙調査を実施し、予防サイトカードを使用した感想（自由記載）を尋ねた。これらの自由記載の質的データの帰納的内容分析を行った。但し、時間的な制約から、本報告書には、初期段階の分析結果の概要のみを掲載することとする。

### 予防サイト/カードについて

#### ◆先生の感想

保健室プロジェクト参加校のうち、今回の各種予防サイト/カードに関する感想は、中学校ではほとんどなかったため（注：学校での携帯電話使用を禁止しているためケータイを使用する予防サイトの情報提示が高等学校に比べ困難であったため）、今回は、高校の調査結果のみを報告する。保健室アンケートを返送した25校のうち、予防サイトについての自由記載のあった22校についての帰納的内容分析を実施した。

#### ●予防サイト紹介カードおよび一般的な感想

##### ①生徒へ安心して渡せる正確な情報源 (22.7%)

回答例：友達(他校)のことで相談に来る生徒もいるので、その友達にも正確な情報が伝わるので良い。/正確な情報サイトにアクセスできるので、WYSH 学習を、これで再確認してくれたらという思いで配布しました。/高校1年生には、性に関する正しい情報を得たり、相談できる学外のアクセス先を紹介する機会となり、高校2.3年生には、WYSH 授業の「思い出し効果」として利用することができ、大変活用しやすかった。/正確な情報が欲しいと思うし、安心してほしい様子なのでホットしていた。/専門的な、たよれるところだと思うし、きちんと情報が得られると思うので安心してわたせた。/

##### ②授業のアフターケア・思い出し効果 (22.7%)

回答例：必要な時や思い出した時にカードを出してみるだけでも、学習内容を思い出したり、自分の生命(性)を大切にしたい気持ちに立ち返ることにつながることを期待したい。/WYSH 学習を、これで再確認してくれたら、という思いで配布しました。/具体的な反応の一つとしてカードを配布でき、授業のアフターケアが出来たように感じた。/保健の授業のない3年生に対して効果的であった。/高校2.3年生には、WYSH 授業の「思い出し効果」として利用することができ、大変活用しやすかった。/

##### ③生徒との距離の縮まり (13.6%)

回答例：それ以外に1年生女子で、怠学傾向で、休学しかけている生徒に、激励の気持ちも込めて渡しましたところ、自分の事を気にしてもらえてると思ったのか嬉しそうな表情を見せてくれました。/授業(WYSH)の後の配布だったので、ここまで心遣いしてくれる事業に感謝しました。(生徒も同様、同じ言葉を発した)・先生又 WYSH の授業してほしい。・私の学年でも授業してほしい。/聞きにくい質問がある生徒には、カードを利用した事によってスムーズに問題解決の方向へ進められたので、良かったと思います。

##### ④サイト紹介カードのデザイン・サイズの魅力 (13.6%)

回答例：反応がとてもよく、何の抵抗もなく受け止めていた。/恥ずかしがらずに見てくれるかな

と思いました。/カードを4種類の中から、自分の好みで、選ぶことが、そのカードを大切にしようとする気持ちにつながると思う。プリント類では常時保持(長期保管)することはないが、サイフやカードケースにも入るサイズなので、長く持っていてくれそうである。

#### ⑤ 予防サイトを友だちやパートナーに紹介 (13.6%)

回答例：予防サイトを利用した後、付き合っている相手にも見せて、一緒に考えられるようになったと報告がありました。/今のところまだ、受けておりませんが、彼が熱心に画面(携帯電話)に見入っている様子を見たと言って、彼女のほうから報告は受けています。/早速カードを友達にもみせたり、付き合っている相手にも渡したいと言ってカードを有効に利用できるようになった生徒が何名かいました。

### ● 予防サイトの内容についての感想 (ただし養護教諭に伝えられた・感じた感想)

#### ① 知りたいことが知れるわかりやすいサイト (40.9%)

回答例：知りたいことがすぐにわかってよかったと言っていました。/絵がかわいくて、分かりやすかったといていた。/サイトは若い子供たちが見やすく分かりやすいつくりになっていて、硬くなりすぎない範囲で、かわいい雰囲気、デザインされているので良いと思う。/名称等に特に気を配っていて、わかりやすいと思った。/普通にアクセスした生徒は色々わかりやすいので、アクセスしてよかったという意見が多かった。/わかりやすいサイトで生徒も利用しやすいと思った。/色々見やすく分かりやすい/生徒が知りたいと思うような情報がたくさんあり、難しくなくいいと思います。/

#### ② サイトの中のキャラクターがかわいい (22.7%)

回答例：絵など、若い子どもたちに見やすいものとなっている。/絵がかわいくて分かりやすかったと聞いた。/かわいい雰囲気、デザインされているので良いと思う。表現も過激なものにならないようにされている意図がよみとれる。/絵や全体のイメージから親しみ易さを感じていた。安心かを持ったようである。/絵がかわいくて、分かりやすかったといていた。

#### ③ サイトの内容が過激になりすぎずよい (9.0%)

回答例：表現も過激なものにならないようにされている意図がよみとれる。/名称等に特に気を配っていて、わかりやすいと思った。

#### ④ 興味がわくよう工夫されている (4.5%)

回答例：性病、妊娠、相談先の情報等、生徒が興味を持って正しい知識を身につけられるよう、大

#### ⑤ 知識の増えた・役立った (4.5%)

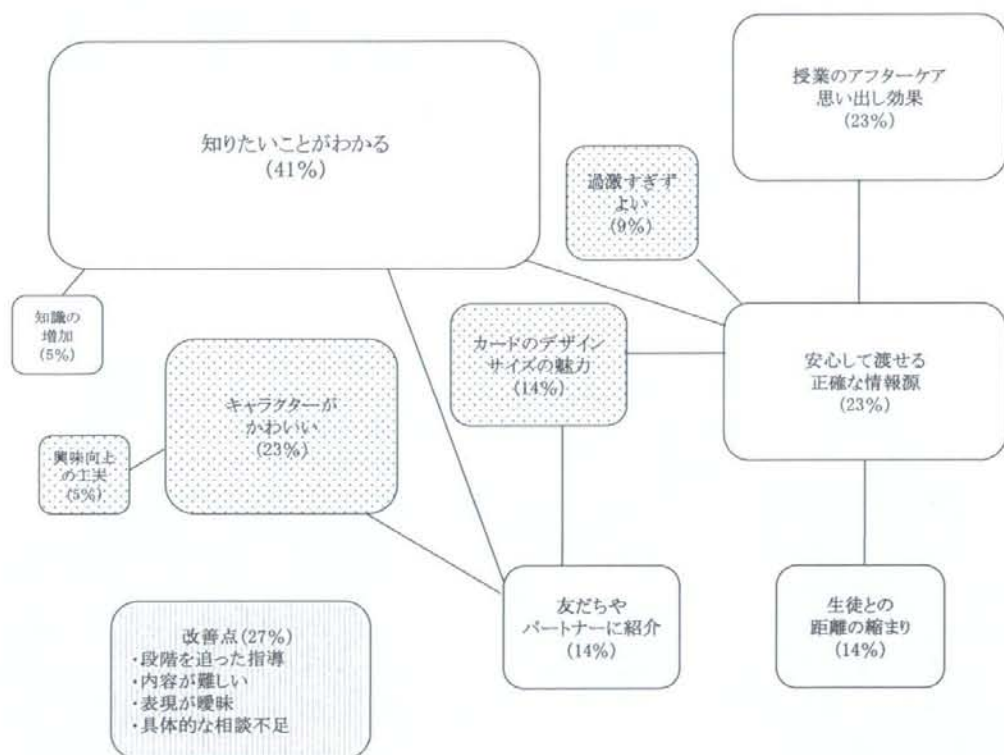
回答例：本校では、何でも話せる雰囲気があり、ほとんどの子が会話形式の話を求める。また、一緒に本でさがしたり出来るように性関係の書物も多く取り備えている。今までほとんどそれで事足りていたがより専門的にホームページで知ることが出来て賢くなった気がするかと語っていた。/

#### ⑤ 内容の改善に対する要望 (27.3%)

回答例：妊娠を心配している生徒は「いきない病院へ～」という紹介でとまどったと語っていました。病院受診は勿論なのですが、妊娠検査薬等についても少し触れて欲しかったと言っていたので、やはり衝撃的な事なので私もそう感じました。/本校の生徒には、内容が難しそうだと思います。/「若い子」「若い人」という表現や「10人に1人がクラミジア」という表現が曖昧で、生徒に誤解

を与えてしまうのではないかと心配があります。例えば「若い」というのはどの年代の人達を指しているのか、「10人に1人」というのは性経験の有無を問わず10人なのか、性経験者の10人を指しているのか、というわかりずらさがあります。主要講義にある「性感染症/中絶の推定年間発生数(2002年)」のグラフ、ポスター、予防サイトのそれぞれに違ったデータで、私自身も混乱しました。/知識の確認という感じで、困っていることに相談に乗ってくれる感じだと、もっと良いと思っていた。/生理がいつから来ないなど、具体的な相談があるときには、やはり、来室している。(カードのところで調べたが分からなくて、、、と聞きに来る子もいる/携帯電話からのアクセスよりもコンピューターのほうが、内容は同じであるが理解しやすいように感じました。(視覚の問題でしょうか)

図8. 予防サイトの感想 (分類図)



ここにシールを  
はってくださいここにシールを  
はってください

## 平成 20 年度 全国中学生意識調査

### 中学 3 年生用 (1 回目)

最近、日本の若い人たちの間で、エイズや性感染症(性感染症)に関する知識が急速に広がっているため、このように学校教育がらの中学生の皆さんに必要な知識を習得するために、この調査を行っています。

このアンケート調査は、「○○○という種類の人が何人いた」「○○○という知識の正しい人が何人いた」という数値でまとめられ、平均数等の内容を表すと表の大きな数値になります。皆さんには、正か入ったことを質問しますが、このアンケートは、名前を書くと表はありませんので、どつかりのほほを言えなくてください。どうして言えなくともいい部分は、何も書かなくてもよいです。

また、アンケートは封入したまま郵政の調査事務局に送られるため、学校の先生方が何らかの目的を見ることは絶対にありませんので、ご安心ください。ご理解いただき、よろしくお願いいたします。

京都大学大学院医学研究科社会疫学分野疫学教授  
調査代表 本朝 雅子

- アンケート用紙は、お返ししたシールで封入し、名前を書かずに出していただく。
- この調査についての質問は、裏面の「お問い合わせ先」まで、ご連絡ください。

■ お問い合わせ先 ■

〒606-8501 京都市左京区高田近衛町  
京都大学大学院医学研究科社会疫学分野 WYSH 事務局  
電話：075-753-4354 FAX：075-753-4359

ここにシールを  
はってくださいここにシールを  
はってください

**まずはじめに基本的なことをお聞きします**

問1) あなたの性別をお答えください。(どちらかに○印)

1.  男      2.  女

問2) あなたの年齢と学年をお答えください。(「」に数字をかくてください。)

年齢  歳      学年  年

**中学生活についてお聞きします**

問3) 中学校生活について教えてください。

	それぞれ当てはまる 番付の口に○印		
	はい	いいえ	わからない
1. 学校はたのしいですか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
2. 心から信じられる友達がいいますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
3. 授業がむずかしくて、ほとんどわからないことがありますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
4. 先生たちは、生徒に平等に接してくれますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
5. あなたの話を真摯にきいてくれる先生がいいますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>
6. 今の学校が嫌で、転校したいと思ったことはありますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>



あなた自身についてお聞きします

問4) あなた自身について以下の質問に答えてください。

	それ以外ではまる 番号の口○印	
	はい	いいえ
1. 親(保護者)などはあなたの話を真剣に聞いてくれますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/> 3. <input type="checkbox"/>
2. 週一回以上、家族全員そろって食事しますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/> 3. <input type="checkbox"/>
3. あなたを大切にしてくれる大人(保護者、先生など)がいますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/> 3. <input type="checkbox"/>
4. あなたは毎日、何か(映画、スポーツ、勉強、芸術、家の手伝い、誰かの世話)を一生懸命しながら暮らしていますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/> 3. <input type="checkbox"/>
5. こんな人になりたいと思うような、あこがれる人はいますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/> 3. <input type="checkbox"/>
6. 将来の夢がありますか?	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/> 3. <input type="checkbox"/>

問5) 学期(4月～7月)中に、泣きたいほどつらい気持ちになったことがありますか?(ひとつだけ○印)

- よくあった
- とんどきあった
- たまにあった
- 一度もなかった
- わからない

問6) 学期(4月～7月)中に、まわりの人に対して被害に遭ったことがありますか?(ひとつだけ○印)

- よくあった
- とんどきあった
- たまにあった
- 一度もなかった
- わからない

日常生活についてお聞きします

問7) あなたは携帯電話を持っていますか?(どちらかに○印)

- はい → 2.  いいえ

付帯1) 一日のメール交換(返信・受信を合わせ)はどれくらい聞かれていますか?

- 平均:  回ぐらゐ

問8) あなたはパソコンでインターネットを利用していますか?(どちらかに○印)

- はい → 2.  いいえ

付帯1) 一週間の利用時間は、合計何時間くらいですか?

- 平均:  時間ぐらゐ

問9) 欲しい情報とがとるを、何を一番探しますか?(ひとつだけ○印)

- 携帯電話のサイト
- パソコンのサイト
- 本だけに置く
- 雑誌・本
- その他( )

問10) あなたは次にあげることを経験したことがありますか?(あてはまるものすべてに○印)

(注: 意味のわからない言葉はとほして先に進んでください)

- タバコ
- お酒
- 出会い系サイトの利用
- 親は父親(お金をもらって年上の人と付き合うこと)
- 大排・ハッシュ・ハッピー・スピード・S・シンナーの使用
- 万引き
- 自傷行為(自分で自分をきずつけること)
- 暴力をふるわれたこと
- どれも経験がない





**性感染症(性病)・エイズ予防についておきします**

期)1)次のは正しいと思いますか、正しくないと考えますか?答えてください。  
(注:性感染症(性病)とは性関係でうつる病気です)

	それれ当てはまる 番号の口に○印			
	正しい	正しく ない	わかし らくい ない	わから ないか いな い
①日本と地域の状況について				
1. 最近、日本の若者でエイズウイルスに感染する人が増えている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
2. 最近、日本の若者の10人に1人は性感染症(性病)にかかっている	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
3. あなたが住んでいる地域では、10年前と比べると10~15歳の女性で中絶する人が多くなった	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>

	それれ当てはまる 番号の口に○印			
	正しい	正しく ない	わかし らくい ない	わから ないか いな い
②エイズについて				
4. エイズウイルスに感染した人が使った注射器を使うと、自分も感染することがある	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
5. エイズウイルスに感染した人が使ったトイレを使うと、自分も感染することがある	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
6. エイズウイルスに感染しても、検査をしないと自分では感染しているかわからぬから心配しない	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
7. 日本中どの保健所でも、名前を言わずに無料で検査を受けることができる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>



	それれ当てはまる 番号の口に○印			
	正しい	正しく ない	わかし らくい ない	わから ないか いな い
③性感染症(性病)について				
8. クラミジアは性感染症でうつる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
9. 性感染症(性病)にかかったら、かゆみや腫みなどが出るので自分でわかる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
10. 性感染症(性病)にかかったら、エイズに例題もかかやすくなる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
11. 性感染症(性病)にかかったら、赤ちゃんがでなくなることもある	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>

	それれ当てはまる 番号の口に○印			
	正しい	正しく ない	わかし らくい ない	わから ないか いな い
④予防について				
12. コンドームを使うことは性感染症(性病)やエイズの予防になる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
13. ピルは妊娠をふせぐ薬である	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>
14. ピルはエイズや性感染症(性病)の予防になる	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>



**実際に聞いてお聞きします**

問① あなたは、これまで、交際したこと(付き合ったこと)がありますか？(ひとつだけ○印)

- 今まで、だれとも付き合ったことがない
- 以前は付き合っていたが、現在ははいない
- 現在、付き合っている人がいる

問② あなたは、性関係とはどういうことが知っていますか？(どちらかに○印)

- はい
  - いいえ
- 7ページの④ 問①へ進んでください

問③ あなたは、今までに性関係を持ったことがありますか？(どちらかに○印)

- はい
  - いいえ
- 下の⑤ 問⑦へ進んでください

問④ 性関係の相手の数は、今までに何人ですか？

- .....人
- 1
  - 2
  - 3
  - 4
  - 5
  - 6
  - 7
  - 8
  - 9
  - 10
  - 11
  - 12
  - 13
  - 14
  - 15
  - 16
  - 17
  - 18
  - 19
  - 20
  - 21
  - 22
  - 23
  - 24
  - 25
  - 26
  - 27
  - 28
  - 29
  - 30
  - 31
  - 32
  - 33
  - 34
  - 35
  - 36
  - 37
  - 38
  - 39
  - 40
  - 41
  - 42
  - 43
  - 44
  - 45
  - 46
  - 47
  - 48
  - 49
  - 50
  - 51
  - 52
  - 53
  - 54
  - 55
  - 56
  - 57
  - 58
  - 59
  - 60
  - 61
  - 62
  - 63
  - 64
  - 65
  - 66
  - 67
  - 68
  - 69
  - 70
  - 71
  - 72
  - 73
  - 74
  - 75
  - 76
  - 77
  - 78
  - 79
  - 80
  - 81
  - 82
  - 83
  - 84
  - 85
  - 86
  - 87
  - 88
  - 89
  - 90
  - 91
  - 92
  - 93
  - 94
  - 95
  - 96
  - 97
  - 98
  - 99
  - 100

問⑤ 一番最近の性関係のとき、コンドームを使用しましたか？  
(ひとつだけ○印)

- 使った
- 使わなかった
- わからない

**あなたの考えを教えてください**

⑥ 問⑦ あなたは、中学生が性関係を持つことをどう思いますか？(ひとつだけ○印)

- かまわないと思う
- どちらかと言えはかまわないと思う
- どちらかと言えはよくないと思う
- よくないと思う
- わからない

問⑧ 高校生になったとき、あなたは自身が性関係を持つことをどう思いますか？(ひとつだけ○印)

- かまわないと思う
- どちらかと言えはかまわないと思う
- どちらかと言えはよくないと思う
- よくないと思う
- わからない

**予防のことについて**

⑨ 問① あなたは、コンドームが何か知っていますか？(どちらかに○印)

- はい
- いいえ

問② あなたは、中絶という言葉を知っていますか？(どちらかに○印)

- はい
- いいえ

問③ あなたは、避妊という言葉を知っていますか？(どちらかに○印)

- はい
- いいえ

問④ 言葉、交際しているとき、あなたは自分が性感染症(性病)にかかるとあることかあると思えますか？(ひとつだけ○印)

- まったくなくないと思う
- あまりないと思う
- ありそうだと思う
- かなりあると思う
- わからない

問⑤ 言葉、交際しているとき、あなたは自分がエイズにかかるとあることかあると思えますか？(ひとつだけ○印)

- まったくなくないと思う
- あまりないと思う
- ありそうだと思う
- かなりあると思う
- わからない



問5) 性教育、エイズ教育についてあなたの考えを聞かせてください。

それぞれ当てはまる  
番目の口に○印

	とても 違う	多少 違う	ま だ 差 な い	ま だ 差 な い	か ら い な い
1. 交際や性についての責任の考え方が知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>
2. 交際や性についての他の中学生の考え方が知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>
3. 性関係の危険なことを教えてほしい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>
4. 医師、保健師など専門家の話を聞きたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>
5. 性別や妊娠などについて電話で質問や相談ができる連絡先を知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>
6. 性別や妊娠などについてメールで質問や相談ができる連絡先を知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>
7. 性別や妊娠などについて調べられるインターネットのサイトを知りたい	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>	4. <input type="checkbox"/>	5. <input type="checkbox"/>

問6) 最後にある方が知りたいこと、相談したいことがあったら、書いてください。



おつかれさまでした。  
答えてくれてどうもありがとう！！

ここにシールを  
はってくださいひしひしと  
はつてくさい

## 平成 20 年度 全国中学生意識調査

### (2回目) 中学 3 年生用

最近、日本の若い人たちの間で、エイズや性感染症（性感染症）が急速に広がっているため、どのような学校教育が今の中学生の皆さんに必要なかを調べるために、この調査を行っています。

このアンケート結果は、「○○○という種類の人が何人いた」「○○○という知識のない人が何人いた」という数字でまとめられ、学校教育の内容を考えるときの大切な参考になります。皆さんには、立ち入ったことを質問しますが、このアンケートは、名前を書く必要はありませんので、どのような書き方をしても構いません。どうしても書きたくない部分は、何も書かなくても構いません。

また、アンケートは封じたまま裏面の調査事務局に送られるため、学校の先生方が皆さんの回答を見ることは絶対にありませんので、1回ずつよく読んで、正解に答えてください。よろしくお願ひします。

京都大学大学院医学研究科社会医学分科基礎看護  
調査代表 木原 雅子

- アンケート用紙は、お返したシールで封じし、名前を書かずに出してください。
- この調査についての質問は、裏面の「お問い合わせ先」まで、ご連絡ください。

#### ■ お問い合わせ先 ■

〒606-8501 京都市左京区西田近衛町

京都大学大学院医学研究科社会医学分科 WYSH 事務局

電話：075-753-4354 FAX：075-753-4359

ここにシールを  
はってくださいひしひしと  
はつてくさい